

発行／袋井市議会議員 寺田 守

袋井市久能1810-11 TEL&FAX:0538(44)1351

✉ mamorut@yr.tnc.ne.jp ☞ http://www.mamoru-t.net



2015年 年頭にあたって

新しい年が始まりました。今年は旧袋井市と旧浅羽町が合併し、新袋井市が誕生して10周年を迎えます。合併によってまちはどのように変わったのでしょうか。今年は合併を記念する各種事業が計画されています。

今年はまた、平成28年度からの10年間、市の進むべき方向性を決める基本構想、総合計画を策定する年となっています。これからの市の将来像をどのように描くのか、市政運営にとって重要な年ともなっています。

■新駅の開通と合併

昨年11月、合併当時から悲願でもありました新袋井駅舎がオープンしました。この新駅の完成によって、南北の人の行き来も可能になりました。新駅は今後、合併効果を本当に実感できるものにしていかなくてはなりません。

かつて袋井駅は、北にのびる秋葉線、南にのびる駿遠線とその結節点にあり、多くの人が行きかう賑わいの中心でもありました。

現在、駅南では商業施設を含めた開発計画があがっております。また、駅北には観光案内所が新しく設置され、市営駐輪場には再開発計画が持ち上がっています。

合併効果という点では、新駅が新しい力を生み、市の勢いがまち全体に波及することを期待せずにはおられません。

■人口減少化社会への対応

そんな中、昨年、日本創世会議が日本の人口問題についての考察を発表しました。それによれば、全国1800ある市町村のうち、約半数にあたる896の自治体が2040年には消滅する恐れがあるという衝撃的なものでした。

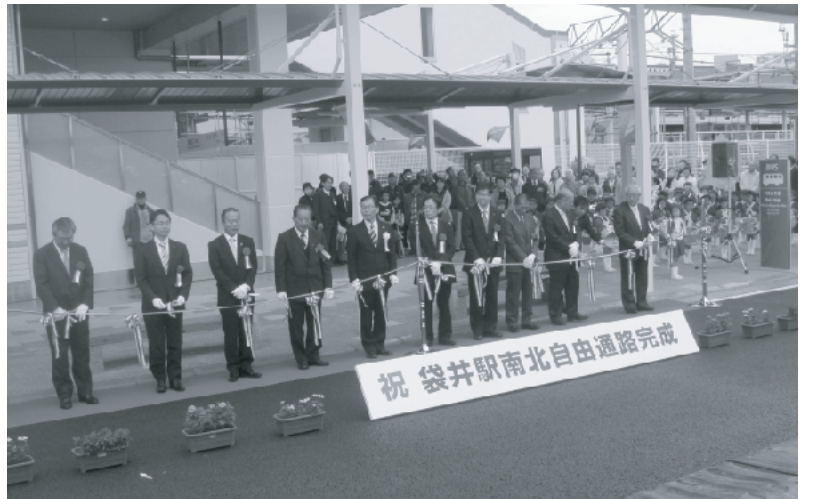
この推計は、20代から30代の女性人口が50%を下回った時、社会構造が変化し自治体運営が立ち行かなくなるという予測からきています。当市はその中に入ることは免れましたが、県下でも11の市町がその中に含まれており他人事ではありません。

当市は、県下ではトップクラスの高齢化率の低いまちに上げられています。しかし、10年後の平成37年度には人口が3200人減少し、高齢化率も6.7%上がって27.5%となると予想されています。

このような人口減少社会を前にしてこれから10年、当市はどのような対策をとって行ったら良いか、重要な選択を迫られる年でもあります。



▼新袋井駅舎を祝い、様々なオープンイベントが開催されました。



■安心と活力があるまちへ

まず私たちに問われるのは、第一に安心して住める住環境をしっかりと準備することでしょう。南海トラフ巨大地震や、また近年頻発している集中豪雨など、自然災害から生命・財産を守る対策をしっかりと推し進めなくてはなりません。

第二は、産業や交通基盤の整備です。市では長年課題でありました山科東工業団地の分譲も目処がつき、第一三共など撤退企業の跡地への進出計画も聞かれるようになりました。また、新東名や国道1号線バイパスの4車線化など、市の将来に関わる整備も進んできています。これを今度は、市の将来の発展にしっかりと結び付けて行く必要があります。

第三は、若者の定住や女性の社会進出、子育て環境の整備です。今年は、「子供・子育て支援新制度」の移行に伴い、市内の保育事業の見直しも始まりました。また、たんぼぼ第二保育園も開園の予定です。人口流出を防ぎ、定住人口を増やすためには、将来を見据えた先行的な取り組みが必要です。

第四は、本格的な高齢化社会を迎え、安心して生涯をおくることができる社会環境の整備です。今年5月には、旧袋井市民病院跡に総合健康センターがオープンし、保健・医療・介護の拠点が完成します。家庭や地域で高齢者を支え、これを支援していくきめ細かな行政的支援も必要になってくるでしょう。

第五は、市民が誇りを持ち、心豊かに暮らせる環境の掘り起こしです。幸い当市には、豊かな自然環境があり、農のめぐみや歴史的な文化財も数多く残っています。今年は、2016年の東海道開設四〇〇年祭に向け、イベントが計画されています。これらを通じて市の魅力を発信し、交流人口を増加させていく取り組みも必要です。

重要な節目ともいえる今年、確実に、更にしっかりと市政を前に進めて行きたいと思えます。

◆市政10周年記念主要8事業

- (1) 市制10周年記念式典／5月16日(土) ◎感謝状贈呈式、記念講演、コンサートなど
- (2) (仮称)市民健康都市条例の制定／4月 ◎健康文化都市の役割をより具体的に定める
- (3) 子ども議会／8月 ◎中学生を対象に議会の模擬体験を行う
- (4) 高校生作成動画『ありがとう』／5月16日(土) ◎市内の2校の生徒と一緒に動画を作成
- (5) 全国メロンサミットinふくろい／6月27日(土)・28日(日) ◎全国のメロンの産地が集まってPR
- (6) ふくろい市民映画製作／撮影：平成27年度 ◎袋井出身の映画監督：池田千尋氏と市民映画
- (7) 彫刻のあるまちづくり／平成27年度 冬 ◎袋井駅南に新しい彫刻を設置
- (8) 袋井市静岡モデル防潮堤植樹祭／平成27年度 秋 ◎浅羽海岸の防潮堤かさ上げ工事に伴う植樹祭

◆2016年袋井宿開設四〇〇年記念(プレイベント)

《歳時イベント》春：「花と街道」夏：「水と賑わい」秋：「歴史とグルメ」冬：「伝統とふれあい」

それぞれのテーマで市民参加型イベント